

平成 28 年度茨城県のがん対策関連事業について

【総予算額：238,861千円】

第 1 章 がん教育とがん予防 ～がんに関する正しい知識の普及とがん予防の推進～

※金額は、予算額。

○がん予防対策の普及啓発事業 1,319千円

がん予防推進員を養成するとともに、保健所ごとにごがん予防・検診の普及に係る講習会を開催する。また、企業等と「茨城県がん検診受診率向上企業連携プロジェクト」協定を締結し、がん検診推進サポーターの養成等を通し、連携してがん検診受診勧奨を推進する。

○たばこ対策事業 615千円

- 茨城県禁煙認証制度の推進
- ヘルシースポット薬局での禁煙支援・相談の実施

○がん教育総合支援事業（教育庁） 1,014千円

「がん教育推進協議会」を開催し、学校でのがん教育の推進を協議する。

- 1 がんの教育に携わる教員対象の研修会の開催
- 2 専門医やがん体験者によるがん教育講演会の実施(公立中学校10校, 県立高等学校5校)
- 3 がん教育啓発教材の作成

○企画提案型がん対策推進事業（新規） 2,100千円

※「茨城県がん対策基金」充当

民間団体が行うがん患者や家族の支援に関する取り組み（例：がんに関する講演会、がんに関する冊子やDVDの制作等）に対して助成する。

- 補助額：1団体につき上限10万円(効果的で事業規模が大きいもの30万円)
- 補助団体数：7団体
- 取組内容：リンパ浮腫講習会, がん体験談フォーラム, 大腸がん啓発チラシ作成等

第 2 章 がん検診と精度管理 ～がんの推進～

○がん検診精度管理対策事業費 13,999千円

- 1 生活習慣病検診管理指導協議会の設置・運営

- 2 生活習慣病検診従事者講習会等の開催（委託先：茨城県医師会）
講習会を開催し、検診等に従事する医師、細胞検査士、臨床検査技師等の資質向上を図る。
■ 講習会：年6回開催
- 3 がん検診追跡調査事業（委託先：茨城県総合健診協会）
がん検診の要精密検査者の登録及びその後の精密検査結果を把握することにより、がん検診の精度管理及び評価を行うとともに、精密検査未受診者を把握し早期受診を勧奨する。

○がん予防・検診推進対策事業（新規） **（20,933千円）**

1 がんから命を守る普及啓発事業（新規） **3,731千円**

(1) 子から保護者へのメッセージカード

子（小学生）から保護者に対して、がんと健康についてのメッセージカードを渡すことにより、保護者に対するがん検診の受診を促進する。

(2) 大学等での子宮頸がん検診受診勧奨

若い女性に対する子宮頸がん検診の受診を促進するため、啓発資材を作成・配布するとともに、県内大学において、「茨城県子宮頸がんセミナー～ハタチからの子宮頸がん検診～」を開催し、子宮頸がん及び乳がんに関する普及啓発や検診受診勧奨を行う。

2 「がん検診推進強化月間」関連事業（新規） **1,930千円**

県民のがん検診の受診促進及び参療の意識の向上を図るため、10月を「茨城県がん検診推進強化月間」に設定して、がん検診推進等に関する普及啓発に取り組む。

(1) 講演会の開催

- 日時：平成28年10月8日（土）
- 場所：茨城県メディカルセンター（水戸市笠原町）
- 講師：茨城県立中央病院 名誉院長 永井 秀雄 氏
女優・よつばの会代表 原 千晶 氏

(2) 街頭キャンペーンの実施

- 場所：JR水戸駅、JR土浦駅、イオンモール水戸内原、県庁舎広報コーナー
- 取組内容：駅改札口付近におけるのぼりの掲出、啓発資材の配布、がん予防やがん検診に関するパネルの掲示等

3 「茨城県がん検診推進協議会」設置運営事業（新規） **300千円**

がん検診受診率向上やがん検診の推進に関し必要な施策について協議する。また、より専門的な検討を行うため、協議会に、住民検診推進部会、職域検診推進部会を設置する。

- 組織：県、市町村、県医師会、がん関係学識経験者、がん検診関係団体等
- 開催回数：協議会1回、各部会1～2回

4 がん検診受診率向上モデル事業（新規）

8, 000千円

市町村が実施するがん検診について、受診率向上につながるモデル的な取り組みに対して、当該市町村に対して補助する。

- 補助事業 : ①電話によるがん検診の勧奨及び再勧奨並びにがん検診の予約受付事業
②女性医師その他女性スタッフによる子宮頸がん検診事業
③特定健診及びがん検診に係る一本化した通知の発出及び同日受診事業
④郵送方式による大腸がん検診事業

■ 補助経費 : 賃金，報償費，旅費，需用費，役務費，委託費等（検診料は除く。）

■ 基準額 : 1事業（市町村）あたり2, 000千円

■ 補助率 : 1/2

■ 補助先 : 5市（①牛久市，②銚田市，③龍ヶ崎市，④常陸太田市，取手市）

5 職域におけるがん検診受診促進事業（新規）

1, 719千円

（1）職域がん検診受診促進セミナー

県内5か所において、県内事業者を対象としたセミナーを開催する。

（2）がん検診推進優良企業・団体表彰事業

がん検診の推進について功績があった企業・団体を表彰し、その取り組み事例を広く周知することにより、職域におけるがん検診の受診率向上を図る。

■ 受賞区分 : 優秀賞（3社），奨励賞（2社）

■ 受賞理由 : 乳がん検診無料化，検診推進サポーター養成，勤務時間内検診受診等

6 「茨城県総合がん対策推進モニタリング調査」事業（新規）

5, 313千円

「茨城県総合がん対策推進計画－第三次計画－」の検証及び次期計画（H30～）策定に向けた検討材料収集のため、県民のがんに対する意識・行動について調査を実施する。

■ 調査対象 : 県内15地区

■ 調査項目 : 栄養摂取状況調査，生活習慣調査，がんに関する意識・行動調査

■ 実施時期 : 平成28年10月～11月（公表は平成29年3月予定）

第3章 がん医療提供体制と生活支援 ～がん医療連携体制づくりとがん患者等の生活支援～

I がん医療提供体制の整備

○地域がんセンター運営費

42, 000千円

地域がんセンターの機能・役割が十分発揮できるように、運営に係る経費について助成する。

■ 基準額 : 14, 000千円

■ 補助率 : 10/10

- 補助先 : 総合病院土浦協同病院, 筑波メディカルセンター病院, 日立製作所日立総合病院の各地域がんセンター

○がん診療連携拠点病院機能強化事業費 70,000千円

がん診療連携拠点病院として、質の高いがん医療の提供体制を確立するため、運営に係る経費について助成する。

- 基準額 : 10,000千円
- 補助率 : 国1/2, 県1/2
- 補助先 : 総合病院土浦協同病院, 筑波メディカルセンター病院, 日立製作所日立総合病院, 日立製作所ひたちなか総合病院, 東京医科大学茨城医療センター, 友愛記念病院, 茨城西南医療センター病院

○地域医療遠隔支援・人材育成事業 5,500千円

がん診療連携拠点病院等をテレビ会議システムによりネットワーク化し、筑波大学附属病院放射線腫瘍科の専門医が中心となり、病院間で症例検討会の開催や診療支援、放射線治療に携わる医師、診療放射線技師、看護師等を対象とした研修会を開催し、人材育成を行う。

○がん診療機器整備事業 43,200千円

がん診療連携拠点病院等で、がん診療に必要な医療機器の購入に対してその経費について助成する。

- 基準額 : 32,400千円 (1病院あたり)
- 補助率 : 1/3
- 補助先 : 水戸医療センター, 東京医科大学茨城医療センター, 茨城西南医療センター病院, (株)日立製作所ひたちなか総合病院

○がん専門医療従事者育成推進事業 (新規) 6,500千円

県内の病院, 診療所, 訪問看護ステーションに勤務する看護師又は薬剤師が、緩和ケア認定看護師等のがん医療に関する資格取得を目的とし、日本看護協会が認定する認定看護師教育機関等を受講する場合、その費用等について助成する。

- 補助対象 : 教育課程の授業料, 受講期間の宿泊費, 書籍費, 交通費等
- 補助率 : 1/2
- 補助先 : 県内の病院, 診療所, 訪問看護ステーション

○がん患者口腔危機管理体制強化事業 (新規) 1,549千円

口腔ケアの普及のための医科・歯科の連携による合同研修会を実施する。

(委託先: 筑波大学附属病院)

- 開催回数 : 4回

Ⅱ 緩和ケアの推進

○緩和ケア対策推進事業

320千円

緩和ケアカンファレンスの開催

茨城県薬剤師会及び茨城県病院薬剤師会等と連携し、医療関係者を対象として緩和ケアに関する講習会を開催することにより、がん治療における緩和ケアの普及向上を図る。

- 開催回数 : 2回

Ⅲ 生活支援体制の整備

○がん患者支援推進事業費

464千円

ピアサポーター（がん体験者等）が、がん患者の精神的な不安・苦痛等の相談に応じることでより療養生活の質の向上を図るため、各がん診療連携拠点病院にピアサポート窓口を設置する。

県は、ピアサポーターの養成及び質の維持向上を図るため、養成研修会及びフォローアップ研修会を実施する。

○いばらきがん患者トータルサポート事業（新規）

12,333千円

- 1 「いばらき みんなのがん相談室」 ※一部「茨城県がん対策基金充当」
がん患者や家族等からの様々な相談に対する窓口を設置する（委託先：茨城県看護協会）。

- 場 所 : 茨城県看護協会内（水戸市緑町3丁目）

- 窓口時間 : 午前9時～午後4時（平日のみ）

- 2 療養生活支援のための意見交換会

がん患者の療養生活の質の向上やその家族の負担軽減を図るための意見交換会を設置する。

○がん先進医療費利子補給金助成事業（新規）

1,800千円

がんの先進医療（陽子線治療等）の治療費について、県と協定書を締結する金融機関から、これを借り入れた際、その借入金の利子を助成する。

- 借入上限額 : 300万円

- 利率(年間) : 6%以内

- 償還期間 : 84か月（7年間）

第4章 がん登録と研究 ～茨城県のがんの実態を把握するための「がん登録」の推進～

○全国がん登録事業費 12,763千円

標準データベースシステムによるがんに関する情報の登録

○がん臨床研究促進費 1,424千円

茨城がん学会の開催

- 日 程 : 平成29年2月19日(日)【予定】
- 会 場 : 茨城県メディカルセンター, 茨城県立健康プラザ, 茨城県医師会

(その他) 茨城県総合がん対策推進計画の進捗管理等

○がん対策推進費 968千円

- ・茨城県総合がん対策推進会議の開催(年1回)
- 茨城県総合がん対策推進計画—第三次計画—の進捗管理

○茨城県がん対策基金積立金(新規) 6,000千円

茨城県がん対策基金積立金の利子を原資とし、条例の制定により新たに取り組む事業で、がん患者と家族の支援に関する事業に充当する。

【平成28年度基金充当事業】

- ・企画提案型がん対策推進事業(再掲) 2,100千円
- ・いばらきがん患者トータルサポート事業(再掲) 3,900千円